



平成 26年度

のじぎくクラブ兵庫助成事業報告書



丹波市老人クラブ連合会

「会員証発行で会員増強」

平成 26 年 5 月発行開始

丹波市老人クラブ連合会
協力事業所

会員増強のため、市内の事業所で「会員証」を提示

することで、割引や特典が受けられる会員にお得なサービスを5月から開始。積極的な勧誘活動により、協力事業所は現在72となりました。

テレビ東京の取材を受けるなど、会員外からの問い合わせも多く、会員からは「市内全域で割引が受けられ嬉しい」と喜ばれています。また、会員証が欲しいので再入会したいと3クラブ119人の入会がありました。



香美町老人クラブ連合会香住支部

「新温泉・香美町協カウォークラリー大会」

平成 26 年 10 月 22 日開催

健康公園すこやかドーム（新温泉町）

両町で協力して新温泉町でのウォークラリーと交流会を企画。雨の為、ウォークラリーの時間が短縮となりましたが、



混合チームでのグラウンド・ゴルフやフォークダンスを楽しみ、参加者からは「楽しかった」「また一緒に事業を実施したい」との声がかれました。



朝来市新町・小野・黒川老人クラブ 「奥地区シルバーふれあいカラオケ発表会」

平成 26 年 7 月 19 日 かながせの郷

朝来市生野町奥銀谷地区の3クラブが主催し、支部未加入の地区も含め、65歳以上の方を対象としたカラオケ大会を初めて企画。当日は飛び入りの出演者もあり、31名が自慢のノドを披露。会員外の参加者も15名あり、「和気あいあいとした中で楽しく過ごせて良かった」「続けて欲しい」という声もきかれました。地域全体の高齢者が集う機会は少ないため、新たなふれあいが生まれ有意義な会となりました。



宝塚市 宝梅クラブ

「未知の新たな事業の挑戦」

平成 26 年 5 月～平成 27 年 3 月



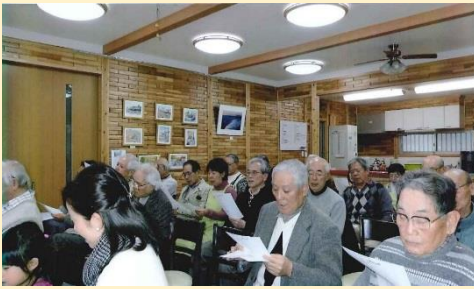
新規事業として地域の幼稚園の交流訪問を実施。また、恒例の子ども会との交流会の内容を見直し子どもが楽しめるものに

しました。このほか自治会と協力して月に1回町内パトロールをおこなうなど自治会とタイアップし、活動に取り組みました。



宝塚市 中山台和朗会
「高齢者支え合い・健康長寿活動」
平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月

「支え合いと健康」をテーマに茶話会及び音楽観賞会、カラオケ、ダーツ等を行



い、「近隣同志が仲良くする」活動を実施しました。また、毎回宝塚市健康センターから講師を派遣してもらい、こつこつ体操を実施



しました。参加者からは「来年もやってほしい」との声がかかりました。

高砂市 なかよし明友会 1. 2
「誕生会」
平成 26 年 5 月～平成 27 年 3 月



健康講座と誕生会を組み合わせ、年 6 回開催。健康講座では、健康づくりで大切なことや要介護時のサービスや制度、健歩体操ホップについて学習し、血圧・体重測定を実施しました。また、欠席者には友愛訪問を行い、近況や情報提供を行いました。

参加者からは来年度も開催してほしいとの声がかかり、新しく 5 名の方が入会しました。



宍粟市伊和老人クラブ
「伊和の歴史研究・伝えよう伊和の歴史」
『伊和なつかしの写真展』平成 26 年 10 月 26 日
『伊和の歴史のお話し』平成 27 年 2 月 15 日

地域に残された歴史・文化を後世に伝え残すために、老人クラブが地元の人たちに呼びかけ「伊和の里を語る会」を設立。

活動の一環として、「昔なつかしの写真展」を開催しました。地元住民の協力で昔懐かしい風景や当時の暮らしの写真を提供して頂き、地域の公民館で展示。写真展は沢山の方が



訪れ、昔なつかしい写真を見ながら話を弾ませていました。

また、講師を招いて

「伊和の歴史のお話し会」を開催。地域団体や住民の方も参加し、伊和の地名の成り立ちなどを学びました。

洲本市出店町老人会
「自分の生命は自分で守る」

平成 26 年 6 月 29 日・9 月 28 日開催

6 年前から実施している防災学習に加え、平成 26 年度は避難訓練を実施。1 回目の防災学習で地震と津波のメカニズムと対処法を学び、2 回目の避難訓練では、南海地震が起こったという想定で 3 か所の避難所に徒歩で避難し、実際に避難できるかどうか検証するとともに問題点を洗い出しました。避難通路の危険な個所や避難に時間がかかりすぎるなど、避難所ごとの課題がわかり、参加者からは「地震に対応出来



ると思う」「非常食・保存食が色々あることがわかった」などの声がかかりました。